

中山 竜一
法学研究科・教授

【研究】

- ・法思想史教科書の執筆に取り組んだ(2018年度中に出版の予定)。

【教育】

・法学部の「法思想史」、「演習Ⅰ・Ⅱ」、「法学の基礎」(オムニバス科目:うち5回を担当)、大学院法学研究科の「法思想史」、「法思想史特殊講義」、法科大学院の「法理学」、「法理論」(オムニバス科目:うち5回を担当)を担当した。

「法理学」については、学部では講義形式、大学院法学研究科では外国書講読と議論、法科大学院では事前学習を前提とするソクラテス方式というように、教育目的に合わせて授業の形式と内容を工夫した。

・法学部・法学研究科の留学生向け科目「日本の法制度／日本法総合演習」のうち1回を担当した((担当回の講義題目「日本法概論」)。

・コミュニケーション・デザイン・センター(CSCD)提供の「知のジムナスティックス」科目「科学技術社会論基礎」のうち2回を担当した(担当回の講義題目「科学技術と法的思考(1)(2)」)。

【管理運営】

・法学研究科副研究科長(管理運営担当)、および知的財産センター副センター長を務めた。

・全学学内委員会の委員等としては、教育研究評議会評議員、ハラスメント調査委員会委員、保健センター倫理審査委員会委員、COセンター兼任教員、知的財産センター兼任教員を、それぞれ担当した。

・法学研究科・高等司法研究科「室」業務では、計画室室長、財務室室員、広報室室員、施設マネジメント室室員を、それぞれ務めた。

・法学研究科部内委員会等については、運営委員会委員、広報委員会委員長、法規ワーキンググループ座長、コンプライアンス推進副責任者を、それぞれ担当した。

【社会貢献】

- ・日本法哲学会・理事
- ・日本法哲学会・学会奨励賞選定委員会幹事(2017年12月まで)
- ・日本法哲学会・企画委員長(2018年1月より)

【特記事項】

- ・2017年度日本法哲学会学術大会を本学豊中キャンパスにて開催し、その準備と実施運営の統括を行った。